

株式会社神谷商店 ハンディ端末の導入で入出庫自動記録、ミス削減

都道府県 静岡県

従業員数 25人

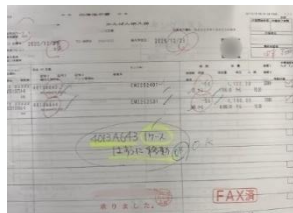
事業 倉庫業ほか

事業概要

- ワンストップの物流サービスとして、保管・梱包・入出庫・荷役・流通加工・出荷までを一貫でサポート。
- 商材や配送条件に応じたオーダーメイドの提案や、出荷波動や繁忙期の対応等、柔軟な対応力が強み。
- 大型・特殊貨物の対応や、都心部倉庫と比べた保管コストの節約で価値を提供。



抱えていた課題



- 貨物の入庫作業が、紙媒体による目視確認が中心で、作業効率の低下や確認漏れのリスクを抱えていた。
- 貨物の保管場所の整理を倉庫作業者の記憶に頼っていたため、管理が属人化していた。
- ピッキングおよび出庫検品は作業員による手作業で行っており、作業工数が多く、繁忙期の対応力確保が課題となっていた。

導入後の変化、効率化された業務

- ハンディターミナルの導入により、作業の標準化と自動化が進み、属人化した作業から脱却できた。
- バーコードスキャンで在庫管理を自動化し、倉庫管理システムと連動させたことでリアルタイムにデータを活用することができ、保管場所の確認に要する時間を従来のおよそ10分の1にすることができた。
- 紙の管理からハンディターミナルに変更し、棚卸作業に要する時間が減少した。

導入した「倉庫管理システム」の特徴

- ハンディターミナルとバーコードスキャンを活用し、入庫、保管、出荷に至る倉庫内業務を一元的に管理するオリジナルの倉庫管理システム
- 入庫業務から付帯作業、保管料管理、出荷業務までを一括して管理することで、業務管理と請求業務を連携させた運用を可能とした
- 本システムの導入金額は約2,150万円（システム・ハンディターミナル・プリンター含む）

成果



- ピッキング業務において作業工程を見直すことで、作業員を6名から4名へ効率化。業務効率向上により、約34%の人員費削減効果を確認。
- ハンディターミナルの活用によりピッキング作業を標準化し、属人化を解消。繁忙期においても短期雇用者で対応可能な体制を構築。
- WMSとハンディターミナルを連動させ、入出庫から出荷までをバーコードで一元管理。人為的ミスを抑制し、誤出荷等を従来の半数以下とする目標を達成。